

アプリケーションカタログ 洗浄剤中の塩素

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/沈殿滴定
関連規格	:	JIS K 8150

1. 概要

洗浄剤中の塩素の定量は、試料にアセトンを加えた後、電位差滴定法により 0.01mol/L 硝酸銀溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。硝酸銀溶液の滴定量から洗浄剤中の塩素の濃度を算出します。

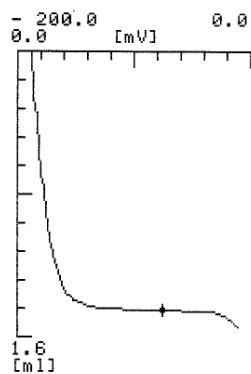
2. 装置構成

本体 : 電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極 : 銀電極, ガラス電極

3. 試薬

滴定液 : 0.01mol/L 硝酸銀溶液 (f = 1.00)
溶媒 : アセトン

4. 測定例



—測定結果—			
	Sample (g)	Titer (mL)	Chlorine (ppm)
1	11.6324	1.4594	44.538
2	11.6313	1.4990	45.751
3	11.6447	1.4872	45.339
平均			45.209
標準偏差			0.617
RSD (%)			1.36

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>